

英文科目名称 :

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ	1年	1単位	必修
担当教員			
国際コミュニケーション学科教員			

講義概要	長崎短期大学に隣接する「相浦地区」をフィールドとし、「地域を知るプロジェクト」を実施する。私たちが住む街をまず調査し、正しい情報を集め、地域が課題とする問題を明らかにする。 このプロジェクトに取り組むことにより、情報収集能力、プレゼンテーション能力を高めることはもちろんのこと、様々な世代や職業の人と接することによりコミュニケーション力を高める。
授業計画	<p>4/11 3コマ目：授業内容の説明 「Awesome Saseboの趣旨・目的の説明」、「学修成果記録ノート記入」、T-シャツ作成 黒島フィールドワーク準備：グループ分け、黒島について下調べ</p> <p>4/11 4コマ目：グループ分け等 「Awesome Saseboの趣旨・目的の説明」、「学修成果記録ノート記入」、T-シャツ作成 黒島フィールドワーク準備：グループ分け、黒島について下調べ</p> <p>4/18 3コマ目：フィールドワーク準備（情報収集） 黒島フィールドワーク準備：リサーチ項目の確認、持参品などの確認、小中学校での交流準備</p> <p>4/18 4コマ目：フィールドワーク準備（情報収集） 黒島フィールドワーク準備：リサーチ項目の確認、持参品などの確認、小中学校での交流準備</p> <p>4/25 3コマ目：フィールドワーク実施 「黒島フィールドワーク」*黒島の情報収集のため散策&小中学校訪問</p> <p>4/25 4コマ目：フィールドワーク実施 「黒島フィールドワーク」*黒島の情報収集のため散策&小中学校訪問</p> <p>5/9 3コマ目：フィールドワークの振り返り 黒島フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>5/9 4コマ目：フィールドワークの振り返り 黒島フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>5/16 3コマ目：フィールドワークの振り返り 黒島フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>5/16 4コマ目：フィールドワークの振り返り 黒島フィールドワーク（気づき、課題、提案）の「PPT」まとめ</p> <p>5/23 3コマ目：PPT発表リハーサル 黒島フィールドワーク・「PPT」プレゼンリハーサル</p> <p>5/23 4コマ目：PPT発表リハーサル 黒島フィールドワーク・「PPT」プレゼンリハーサル</p> <p>5/30 3コマ目：プレゼンテーション発表 「黒島フィールドワーク」に関して、グループ別発表</p> <p>5/30 4コマ目：プレゼンテーション発表 「黒島フィールドワーク」に関して、グループ別発表</p> <p>6/6 3コマ目：評価・振り返り 「学修成果記録ノート記入」</p> <p>6/6 4コマ目：評価・振り返り 「学修成果記録ノート記入」</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>「準備タム」課題発見力（情報収集）：大学生として、また社会人として、正しく情報を収集し、適切な分析を行う力を養うことができる。同時に、獲得した情報をもとに、地域での活動を行う際の課題を発見する力を養うことができる。</p> <p>①様々な取り組みにおいて、正しく情報を収集し、分析することができる。</p> <p>②地域活動における課題を発見することができる。</p> <p>③地域を知る活動の内容を効果的にプレゼンテーションすることができる。</p> <p>④地域の人たちを含めていろいろな人とコミュニケーションができるようになる。</p> <p>⑤先輩より留学やインターンシップなどの情報を得て、自分の成長につなげることができる。</p> <p>グループ活動への取り組みに対して総合的に評価する。</p> <p>フィールドワーク感想レポート（30%）最終プレゼンテーションのルーブリック評価（70%）</p>
教科書・参考書	授業中に指示

履修条件	
履修上の注意	コミュニケーションが特に重要な科目です。普段から、いろいろな人とコミュニケーションをとるように心がけてください。
オフィスアワー	木曜日 (14:50-18:00) *その他、空きコマ (研究室ドア掲示) も可
備考・メッセージ	グループワークは、メンバー同士のコミュニケーションが非常に重要となります。「ほう (報告) れん (連絡) そう (相談)」を頻繁に行い、グループプロジェクトを完成させてください。